

## 第5次秋田県男女共同参画推進計画(素案)に係る意見への対応状況

	関連項目	委員からの意見	対応状況
1	<p>【指標の設定について】 推進の柱2 「健康で明るく安全・安心な暮らしの実現」 施策の方向(1) 「男女間におけるあらゆる暴力の根絶」</p>	<p>施策の方向(1)「男女間におけるあらゆる暴力の根絶」における指標について、「DV予防教育実施校数」以外の指標を設定できないか引き続き検討してほしい。</p>	<p>新たな指標として、「ハラスメントの相談体制を整備した事業所の割合(%)」を設定します。 県内事業所向けに実施する「労働条件等実態調査」において、令和3年度実施分から新たに質問項目を設け、その実態を調査します。なお、現状値の把握が困難であることから、目標値を設けず、実績値で施策の進行を管理します。</p>
2	<p>【指標24の目標値について】 「学校では男子も女子も同じように活躍の場がある。」と考えている児童生徒の割合」  【指標25の目標値について】 「社会では男女とも平等に活躍できる場がたくさんある。」と考えている児童生徒の割合」</p>	<p>過年度の実績値より目標値が低くなっているが、適正な目標値に見直すことも必要ではないか。</p>	<p>現行の第4次計画期間における実績値の最高値をそれぞれ目標値として設定します。</p>